

Ⅲ 子ども読書活動推進のための様々な取組

実践① 出水市立米ノ津東小学校附属幼稚園

1 はじめに

本園は、昭和 50 年 4 月に設立し、本年度で創立 47 年目を迎えている。令和 4 年 1 月現在、3 歳児 12 人、4 歳児 5 人、5 歳児 8 人の計 25 人で、クラスは、3～5 歳児混合の 1 クラスである。職員は、園長のほか、副園長 1 人、担任教諭 1 人、副担任 1 人、特別支援教育支援員 1 人の 5 人で運営を行っている（園長と副園長は兼務）。

本園は、文部科学省の幼稚園教育要領等に基づき、教育目標を「心身ともにたくましく、創造性に富み、進んで遊ぶ子供を育成する」とし、具体的には「元気でがんばる子ども」「心豊かでやさしい子ども」「よく考え行動する子ども」を掲げている。

2 本園の読書目標とめざす園児の姿

目標……………**絵本や物語に親しませ、感性豊かな子どもの育成に努める**
めざす園児像…**絵本やお話に関心を持ち、想像力を豊かにできる子ども**

3 特色ある活動内容

(1) 園内図書コーナーの利用

園児が絵本を見やすく、また興味をもちやすくするために「面だし」ができるように絵本コーナーを整備した。また、リクエストコーナーを設置し、友達と絵本のおもしろさや楽しさを共有することで、積極的に絵本を手にするようになった。園児は、並んだ絵本の中に知っている絵本を見つけると、絵本の内容の紹介を始め、園児同士でブックトークをし合う姿が見られるようになった。



園内図書コーナー

(2) 毎日の絵本タイムの設定

食事の後やお着替えの後には、毎日絵本を読んでいる。友だちが食事や着替えが終わるまで、絵本を見て静かに待っている。



毎日の絵本タイム

(3) 保育中の読書活動やハートタイム「命の保育」の実施

保育中には、年間の行事（いもほり等）や節目について絵本を活用したり、避難訓練や遠足などの事前指導、園生活のきまりや友達との関わり方等で読書活動（読み聞かせ）を取り入れたりしている。

また、出水市は「命の教育」を特に重視している。本園においても、年齢別に「命」をテーマにした教材（絵本や写真など）を使って、読み聞かせを定期的実施している。

(4) 「家読 20 分間運動」を充実させるための取組

ア 保護者への働きかけ

毎週木曜日、園児全員で絵本を借りる時間を設定しており、2冊ずつ借りるようになっているので、その日は、借りた絵本を親子で読む日となっている。各家庭において、借りてきた絵本を通して、その子供の興味関心を知ったり、1対1でふれ合う大切な時間になったりすることを伝え、親子のふれあいタイムにつながるということも伝えている。

イ 親子読書，家庭読書へ誘う工夫

園児のために，担任が貸出ノートを作成し，返本の時に「おもしろかった？」「このえほん〇〇だよね！」など感想を聞いたり，借りるときにつぶやいた声や様子を，保護者に伝えたりして，保護者が楽しみに絵本を開くきっかけとなるようにしている。

また，生活アンケートで絵本や読み聞かせに関する項目を作り，実態を把握している。家庭での取組について記入してあれば，懇談会で紹介するなどしている。



貸出絵本の様子

(5) 保護者や外部人材等との連携

ア 「いちごパフェ」タイム

本園は，親子読書グループ「いちごパフェ」がある。本年度は，保護者7人が会員になり活動している。各学期1回（七夕会，クリスマス会，ひな祭り）の発表に向けて30分程度，パネルシアター，ブラックシアター，エプロンシアター，大型絵本の読み聞かせ等の実施とその打合せや練習を行っている。

また，月に1回程度，グループの保護者が交替で読み聞かせを行っている。



「いちごパフェ」の活動

イ 様々な人材による読み聞かせ

毎年，大学の教育実習生や職場体験に来てくれた高校生や中学生が，園児に読み聞かせをしている。指遊びのあとに読み聞かせをするが，実習生たちは，子供たちの発達段階や季節感を意識した選書を行い，園児は，いつもとは違った声色の読み聞かせを楽しみにしている。

また，不定期で，園長や副園長による読み聞かせも実施している。



保護者の読み聞かせ

ウ 小学校との連携

附属幼稚園というメリットを生かして，小学校の図書室訪問を行っている。各自20分ほど自由に読んだ後，小学校の司書に大型絵本を読み聞かせしてもらったり，幼稚園での保護者行事等（例…幼稚園の美化作業）の間に図書室を訪問したりして，図書室に親しんでいる。

4 おわりに

「第三次出水市読書活動推進計画」のなかに「家読20分間運動」の推進が掲げられている。つまり，家族で一緒に本を読んだり，読み聞かせをしたり，読んだ本について話し合ったりすることで，家族のコミュニケーションが深まり，読書活動の推進に寄与するというものである。また，基本目標3「学校等における読書活動の推進」の幼稚園での目標として「家族と一緒に本に親しむ時間づくりを推進します」「保育中の読書活動を推進します」が掲げられている。

今後とも本園では，推進計画の具現化に努めるとともに，保護者，ボランティア等と連携・協力した読書活動を進めて，将来にわたって読書好きな子どもとなるような素地の形成に努めていきたい。